

■はがき1枚からできるボランティア

75歳以上（東京都港区在住）のひとり暮らし高齢者に年賀状で思いを届けましょう。



- ① 年賀状または63円分の切手を貼ったはがきを使用してください。宛名面にお便りを書くはがきは使わないでください。
- ② 宛名面は何も書かないでください。後日、ボランティアさんが宛名書きを行います。
- ③ お便りを書く面に、新年の挨拶とメッセージやイラスト等を書いてください。
*ご自身のお名前は書いていただいても構いませんが、ご住所は書かないでください。
*文章や絵は手書きのほうが喜ばれますが、印刷等でも構いません。
- ④ 完成したはがきを下記の宛先にお送りください。協会事務局で取りまとめ、社会福祉法人 港区社会福祉協議会に送付します。お一人何枚でも歓迎いたします。

宛先： 〒106-0032 東京都港区六本木6-2-31 六本木ヒルズノースタワー5F
一般社団法人日本秘書協会 「絵手紙ボランティア」係
締切日： 11月30日(月)必着

!!!ご協力いただく上でのご留意事項!!!

1. 企業名はDMと間違われ苦情の原因となりますので、企業名の明記はご遠慮ください。
2. 鉛筆だと薄く見えづらくなったりすることから、サインペンやボールペンなどの見えやすく、分かりやすい筆記具をご使用ください。
3. 使用する言葉について
(ア) ひとり暮らしの75歳以上の方にお送りしていますが、お元気に暮らしている方も多くいらっしゃると思います。また、「一人暮らし」という個人情報漏れることを嫌がる方もいるので「一人暮らし」「大変ですね」などの言葉は使用しないでください。
(イ) 「お身体に気を付けてお過ごしください」などの相手を気遣う文は良いですが、「長生きしてください」「頑張ってください」などの言葉は、相手の気持ちに踏み込み過ぎると感じる方もいるため、使用しないでください。
(ウ) 個人を尊重するため、「おじいさん・おばあさん」などの言葉は使用しないでください。

■集めて送ってボランティア

使用済み切手、使用済みカード*、書き損じはがきを回収し、社会福祉法人 港区社会福祉協議会に送りますので、ご協力をお願い申し上げます。通年受け付けますので、日本秘書協会宛にお送りください。

*対象： テレホンカード、パスネット、私鉄パスカード

*対象外： 折れ、傷、書き込みのあるもの。Suica、テレビカード、図書カード、ハイウェイカード、クオカード。

皆様のご協力をお願いいたします。

2020年11月
社会貢献委員会